

喜多方市市民活動 支援センター通信

発行：平成30年7月
発行者：喜多方市市民活動
支援センター

Vol.22 (平成30年度 第2号)

ファシリテーション基礎講座 (福島県主催、喜多方市市民活動支援センター共催)



7/21 (土) 喜多方市厚生会館で開催しました。

仙台市在住のNPO/コミュニティアドバイザーの遠藤智栄氏を講師にお迎えし、ファシリテーションについての理解を深めました。

ファシリテーションの言葉の意味は「支援、促進、容易にすること」ですが、遠藤さんによると「多様な人々が集い、対話して創造していく際に相乗効果を生むスキル」がファシリテーションだということです。

講座では、はじめに“グランドルール”という、その場の約束をみんなですべて共有しました。会議などの場をみんなと一緒に作り、充実したものにするために最初に提案することで、参加者はどういう気持ちで会議に参加したらいいかわかりやすくなるそうです。会議の内容によって中身を変えて、ぜひ普段の会議でも活用してみてください。

「ダメな話し合いの解決法は?」「チームワークを高めるためには?」など、グループでの話し合いも行い、自分たちの団体をふりかえりながら、さまざまな意見を出し合いました。実際に話し合いをすることで、進め方やファシリテーターの役割、意見の共有の方法なども、体験しながら学ぶことができました。

また、会議がうまくいかない理由として「準備不足と詰め込み過ぎ」というお話を聞き、大きくうなずいていらっしゃる方がたくさんいらっしゃいました。事前準備が大切ですね。

最後に「気づいたこと・実践したいこと」をグループ内で共有しました。ぜひ今後の活動の中で活かしていただきたいと思います。



【当日のグランドルール (お約束)】

1. 体験・練習の場です。失敗大歓迎!
2. 楽しみながら、相互に学び合いましょう。
3. よく聴き、伝わるように話しましょう!

現場からレポート!! 団体の活動の様子をお伝えします♪

劇団きらく座主催 演劇ワークショップ

表現の楽しさを知って欲しい。そんな思いで6/22(金)に全年齢を対象とした表現ワークショップを開催しました。

劇団員を含め、市内の小学生や高校生約20名と共に、東京でプロの役者として活躍されている、講師の花見先生からご指導頂きました。花見先生から出されるお題をチームごとに体だけで表しそれを当てるゲームや、声や体で音を出し、「あらしのよるに」の一場面を創りました。



KITAKATA アートフェス2018

6/30(土)NPO 法人喜多方市民活動サポートネットワーク主催で開催しました。「こどもも、おとなも、障がいがあっても、なくても、地域の人々とアートでつながろう」をテーマに「巨大絵画制作」「さをり織り」などのさまざまな体験や、就労継続支援B型事業所などの製品の販売を行いました。会場はたくさんの家族連れなどで賑わい、参加者同士が交流を図りました。

※当日の様子はこちらでご覧いただけます→



【団体について教えてください】

喜多方の染型紙「会津型（県・市の有形民俗文化財）」を研究・保存・活用、伝承と普及活動をしている団体です。喜多方市内小野寺家の蔵にあった染型紙が市に寄贈されたことから始まりました。平成4年10月に発足し、平成7年3月には前会長のもと「型紙伝承フェスタ in KITAKATA」を開催して大きな反響を得ました。現在、約50名の会員で活動しています。



【どのような活動をしていますか】

染型紙は、和紙を三枚柿渋で重ねたものに紋様を彫ります。その型紙を布に合わせ糊置きし、引き粉を振り、乾燥させた後、藍染めをしていきます。水洗いで糊を落とすと、型紙の紋様が白く浮かび上がります。

会津型は古くから浴衣や手ぬぐい等、日常に利用されてきました。昭和初期に衰退してしまった会津型を、私たちはもう一度作品として再現し、素晴らしい喜多方の伝統文化を継承すべく活動を展開しています。

「研究部会」「保存部会」「活用部会」があり、研修旅行やデザイン講座を開催、市立図書館には文化財指定の会津型が約37,000枚保管されています。

藍染め講座の実施、型彫りカフェや作品の展示、右の写真は、喜多方市民活動センターネットワーク主催アートフェス2018のときの、うちわに型染めをしている様子です。催物に協力・講師の派遣を行っています。ノートや和紙、レターセットの商品開発も行っています。

型染め・型彫りの体験（予約制）ができますので、是非お問い合わせ下さい。

10月には、蔵の町アートブラリーで型研作品を展示いたします。



アートフェス2018 [厚生会館にて] うちわに型染めをしている様子

【みなさんへ一言】

彫り職人の魂が感じられる繊細で美しい見事な紋様「会津型」は、世界に誇れる喜多方の素晴らしい財産です。このことをより多くの方に知っていただき、そして、生活の中にもっと活用してほしいと願っています。



市民活動なんでも相談会

7/13(金)市役所ホール棟 2F 大会議室で開催しました。

課題解決のため今後どのように進めていったらよいか、団体を紹介してほしい、補助金に関すること、などの相談を受け付け、一人一人とじっくりお話しをさせていただきました。少しでも悩み解決のきっかけになれば幸いです。

今回は出張相談会でしたが、支援センターでは常時、相談を受け付けています。

どんなことでも結構です。市民活動で困ったことがあったらぜひ支援センターへ！



喜多方市市民活動支援センター

〒966-0806

喜多方市字水上6846

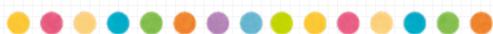
喜多方市厚生会館内

【TEL/FAX】0241-22-0603

【Eメール】info@shiencenter-kitakata.jp

【運営時間】8:30~17:00

(月~金曜日 ※祝日除く)



喜多方市市民活動支援センターは

NPO法人喜多方市民活動

サポートネットワーク(さぼねっと)

が運営をしています。

さぼねっとでは会員を募集しています。

詳しくは事務局まで!!

情報募集

次回発行予定は9月です。10・11・12月のイベント情報は、9月上旬までにお寄せください!なお、市民活動団体の情報は随時受け付けています。皆さまからの情報をお待ちしています!!

さぼねっとのFacebookブログもチェックしてみてね◎

イベント情報

※詳細、その他のイベントはホームページにも掲載してありますのでご覧ください。

第5回 市民活動フェスティバル

日時: 9/2(日) 10:00~15:00

会場: 喜多方市厚生会館 入場無料

問: 実行委員会事務局 ☎0241-22-0603

NPO法人喜多方子ども劇場第160回例会
「ぼくはかいぞく!キャプテン プチャブチャ」
~劇団あっけらかん~

日時: 9/10(月) 19:00~

会場: 喜多方プラザ小ホール

チケット: 大人1300円 子ども900円

親子ペア2100円

会員: 入会金200円 月会費800円

※いずれも4歳未満無料

問: NPO法人喜多方子ども劇場

☎090-7934-3452

喜多方市市民活動支援センターホームページ

<http://www.shiencenter-kitakata.jp/>

団体・イベント・助成金などの各種情報を随時更新しています。過去の広報紙も見ることができます。

